



監査報告書

令和6年5月24日

社会福祉法人 桜川会

理事長 間山公一 殿

監事 神 寿寿 
監事 山崎 永香弘 

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその付属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその付属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和 5 年度

決 算 報 告 書

(自) 令和 5 年 4 月 1 日

(至) 令和 6 年 3 月 31 日

社会福祉法人 桜川会

法人単位資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収			
	入			
	0181 保育事業収入	99,980,000	103,230,976	-3,250,976
	0200 受取利息配当金収入		651	-651
	0201 その他の収入	585,000	2,081,735	-1,496,735
	事業活動収入計(1)	100,565,000	105,313,362	-4,748,362
事業活動による収支	支			
	出			
	0129 人件費支出	82,100,000	77,331,528	4,768,472
	0130 事業費支出	10,335,000	8,767,880	1,567,120
	0131 事務費支出	10,311,000	8,844,108	1,466,892
	0138 その他の支出	10,000	3,000	7,000
	事業活動支出計(2)	102,756,000	94,946,516	7,809,484
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-2,191,000	10,366,846	-12,557,846
施設整備等による収支	収			
	入			
		施設整備等収入計(4)		
施設整備等による収支	支			
	出			
	0144 固定資産取得支出	1,820,000	1,602,332	217,668
	施設整備等支出計(5)	1,820,000	1,602,332	217,668
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,820,000	-1,602,332	-217,668
その他の活動による収支	収			
	入			
	0214 積立資産取崩収入	2,600,000	2,685,489	-85,489
	0222 拠点区分間繰入金収入	1,602,000		1,602,000
		その他の活動収入計(7)	4,202,000	2,685,489
その他の活動による収支	支			
	出			
	0152 積立資産支出	5,800,000	13,397,347	-7,597,347
	0160 拠点区分間繰入金支出	1,602,000		1,602,000
	その他の活動支出計(8)	7,402,000	13,397,347	-5,995,347
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-3,200,000	-10,711,858	7,511,858
	予備費支出(10)	52,857		52,857
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-7,263,857	-1,947,344	-5,316,513
前期末支払資金残高(12)		30,030,592	30,030,592	
当期末支払資金残高(11)+(12)		22,766,735	28,083,248	-5,316,513

法人単位事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	0072 保育事業収益	103,230,976	112,006,104	-8,775,128
		サービス活動収益計(1)	103,230,976	112,006,104	-8,775,128
	費用	0015 人件費	76,140,984	81,519,657	-5,378,673
		0016 事業費	8,767,880	9,895,723	-1,127,843
		0017 事務費	8,844,108	9,166,056	-321,948
		0027 減価償却費	4,445,503	4,556,423	-110,920
		0028 国庫補助金等特別積立金取崩額	-311,358	-322,342	10,984
		0031 引当金繰入	697,347	813,982	-116,635
	サービス活動費用計(2)	98,584,464	105,629,499	-7,045,035	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	4,646,512	6,376,605	-1,730,093	
サービス活動外増減の部	収益	0093 受取利息配当金収益	651	428	223
		0098 その他のサービス活動外収益	2,081,735	3,450,404	-1,368,669
		サービス活動外収益計(4)	2,082,386	3,450,832	-1,368,446
	費用	0038 その他のサービス活動外費用	3,000	861,900	-858,900
		サービス活動外費用計(5)	3,000	861,900	-858,900
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,079,386	2,588,932	-509,546	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		6,725,898	8,965,537	-2,239,639	
特別増減の部	収益	0104 固定資産売却益		149,999	-149,999
		特別収益計(8)		149,999	-149,999
	費用	4933 器具及び備品売却損・処分損	1	69,566	-69,565
		4934 その他の固定資産売却損・処分損		1	-1
		4941 国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)		-139,861	139,861
		4981 その他の特別損失		14,533,290	-14,533,290
	特別費用計(9)	1	14,462,996	-14,462,995	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-1	-14,312,997	14,312,996	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		6,725,897	-5,347,460	12,073,357	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		67,307,867	93,655,327	-26,347,460
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		74,033,764	88,307,867	-14,274,103
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)		1,300,000		1,300,000
	その他の積立金積立額(16)		12,700,000	21,000,000	-8,300,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		62,633,764	67,307,867	-4,674,103

理事長	会計責任者	会計職員	

第三号第一様式（第二十七条第四項関係）

法人単位貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
0001 流動資産	32,229,438	33,062,196	-832,758	0006 流動負債	5,756,638	4,447,107	1,309,531
1111 現金預金	28,125,258	31,316,736	-3,191,478	2112 事業未払金	2,576,062	1,296,898	1,279,164
1131 事業未収金	3,395,380	1,325,460	2,069,920	2133 職員預り金	1,570,128	1,734,706	-164,578
1133 未収補助金	708,800	420,000	288,800	2152 賞与引当金	1,610,448	1,415,503	194,945
0002 固定資産	150,346,061	142,888,042	7,458,019	0007 固定負債	6,490,716	7,589,525	-1,098,809
0003 基本財産	105,892,971	109,204,175	-3,311,204	2321 退職給付引当金	6,490,716	7,589,525	-1,098,809
1211 土地	60,470,000	60,470,000		負債の部合計	12,247,354	12,036,632	210,722
1212 建物	45,422,971	48,734,175	-3,311,204	純 資 産 の 部			
0004 その他の固定資産	44,453,090	33,683,867	10,769,223	0009 基本金	71,932,926	71,932,926	
1312 建物	4	47,015	-47,011	3111 基本金	71,932,926	71,932,926	
1313 構築物	1,789,503	707,858	1,081,645	0010 国庫補助金等特別積立金	2,061,455	2,372,813	-311,358
1316 器具及び備品	2,041,667	2,446,569	-404,902	3211 国庫補助金等特別積立金	2,061,455	2,372,813	-311,358
1322 ソフトウェア	431,200	592,900	-161,700	0011 その他の積立金	33,700,000	22,300,000	11,400,000
1329 退職給付引当資産	6,490,716	7,589,525	-1,098,809	3221 保育所施設設備整備積立金	11,700,000	7,300,000	4,400,000
1332 保育所施設設備整備積立資産	11,700,000	7,300,000	4,400,000	3222 人件費積立金	22,000,000	15,000,000	7,000,000
1337 人件費積立資産	22,000,000	15,000,000	7,000,000	0012 次期繰越活動増減差額	62,633,764	67,307,867	-4,674,103
				3311 次期繰越活動増減差額	62,633,764	67,307,867	-4,674,103
				3312 (うち当期活動増減差額)	6,725,897	-5,347,460	12,073,357
資産の部合計	182,575,499	175,950,238	6,625,261	純資産の部合計	170,328,145	163,913,606	6,414,539
				負債及び純資産の部合計	182,575,499	175,950,238	6,625,261

脚注

1. 減価償却費の累計額 96,605,151円

社会福祉事業事業区分資金収支内訳表

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		大野保育園	蛸貝保育園	大野第二児童福祉会	桜川会法人本部	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入							
	0181 保育事業収入	95,469,070		7,761,906		103,230,976		103,230,976
	0200 受取利息配当金収入	639		8	4	651		651
	0201 その他の収入	2,081,735				2,081,735		2,081,735
	事業活動収入計(1)	97,551,444		7,761,914	4	105,313,362		105,313,362
支出	0129 人件費支出	71,328,375		6,003,153		77,331,528		77,331,528
	0130 事業費支出	8,145,063		622,817		8,767,880		8,767,880
	0131 事務費支出	7,613,492		1,135,936	94,680	8,844,108		8,844,108
	0138 その他の支出	3,000				3,000		3,000
	事業活動支出計(2)	87,089,930		7,761,906	94,680	94,946,516		94,946,516
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		10,461,514		8	-94,676	10,366,846		10,366,846
施設整備等による収支	収入							
	施設整備等収入計(4)							
	支出							
	0144 固定資産取得支出	1,602,332				1,602,332		1,602,332
施設整備等支出計(5)		1,602,332				1,602,332		1,602,332
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-1,602,332				-1,602,332		-1,602,332
その他の活動による収支	収入							
	0214 積立資産取崩収入	2,685,489				2,685,489		2,685,489
	0222 拠点区分間繰入金収入	1,008,872			500,000	1,508,872	-1,508,872	2,685,489
	その他の活動収入計(7)	3,694,361			500,000	4,194,361	-1,508,872	2,685,489
	支出							
0152 積立資産支出	13,397,347				13,397,347		13,397,347	
0160 拠点区分間繰入金支出	500,000			1,008,872	1,508,872	-1,508,872		
その他の活動支出計(8)		13,897,347			1,008,872	14,906,219	-1,508,872	13,397,347
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-10,202,986			-508,872	-10,711,858		-10,711,858
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		-1,343,804		8	-603,548	-1,947,344		-1,947,344
前期末支払資金残高(11)		29,092,101		61,862	876,629	30,030,592		30,030,592
当期末支払資金残高(10)+(11)		27,748,297		61,870	273,081	28,083,248		28,083,248

社会福祉事業事業区分事業活動内訳表

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		大野保育園	蛸貝保育園	大野第二放課後児童会	桜川会法人本部	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	0072 保育事業収益	95,469,070		7,761,906		103,230,976	103,230,976
		サービス活動収益計(1)	95,469,070		7,761,906		103,230,976	103,230,976
	費用	0015 人件費	70,131,831		6,009,153		76,140,984	76,140,984
		0016 事業費	8,145,063		622,817		8,767,880	8,767,880
		0017 事務費	7,613,492		1,135,936	94,680	8,844,108	8,844,108
		0027 減価償却費	3,881,216		564,287		4,445,503	4,445,503
		0028 国庫補助金等特別積立金取崩額	-43,873		-267,485		-311,358	-311,358
		0031 引当金繰入	697,347				697,347	697,347
		サービス活動費用計(2)	90,425,076		8,064,708	94,680	98,584,464	98,584,464
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	5,043,994		-302,802	-94,680	4,646,512	4,646,512
サービス活動外増減の部	収益	0093 受取利息配当金収益	639	8	4	651		651
		0098 その他のサービス活動外収益	2,081,735			2,081,735		2,081,735
		サービス活動外収益計(4)	2,082,374		8	4	2,082,386	2,082,386
	費用	0038 その他のサービス活動外費用	3,000				3,000	3,000
		サービス活動外費用計(5)	3,000				3,000	3,000
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,079,374		8	4	2,079,386	2,079,386	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	7,123,368		-302,794	-94,676	6,725,898	6,725,898	
特別増減の部	収益	0106 拠点区分間繰入金収益	1,008,872			500,000	-1,508,872	
		特別収益計(8)	1,008,872			500,000	-1,508,872	
	費用	4933 器具及び備品売却損・処分損	1				1	1
		4962 拠点区分間繰入金費用	500,000			1,008,872	1,508,872	-1,508,872
	特別費用計(9)	500,001			1,008,872	1,508,873	-1,508,872	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	508,871			-508,872	-1	-1	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	7,632,239		-302,794	-603,548	6,725,897	6,725,897	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	65,017,703	1,413,535	876,629	67,307,867		67,307,867
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	72,649,942	1,110,741	273,081	74,033,764		74,033,764
		基本金取崩額(14)						
		その他の積立金取崩額(15)	1,300,000				1,300,000	1,300,000
		その他の積立金積立額(16)	12,700,000				12,700,000	12,700,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	61,249,942		1,110,741	273,081	62,633,764	62,633,764	

社会福祉事業事業区分貸借対照表内訳表

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	大野保育園	蛸貝保育園	大野第二放課後児童会	桜川会法人本部	合計	内部取引消去	事業区分合計
0001 流動資産	31,854,642		101,715	273,081	32,229,438		32,229,438
1111 現金預金	27,750,462		101,715	273,081	28,125,258		28,125,258
1131 事業未収金	3,395,380				3,395,380		3,395,380
1133 未収補助金	708,800				708,800		708,800
0002 固定資産	147,179,567		3,166,494		150,346,061		150,346,061
0003 基本財産	103,000,623		2,892,348		105,892,971		105,892,971
1211 土地	60,470,000				60,470,000		60,470,000
1212 建物	42,530,623		2,892,348		45,422,971		45,422,971
0004 その他の固定資産	44,178,944		274,146		44,453,090		44,453,090
1312 建物	4				4		4
1313 構築物	1,709,044		80,459		1,789,503		1,789,503
1316 器具及び備品	1,847,980		193,687		2,041,667		2,041,667
1322 ソフトウェア	431,200				431,200		431,200
1329 退職給付引当資産	6,490,716				6,490,716		6,490,716
1332 保育所施設設備整備積立資産	11,700,000				11,700,000		11,700,000
1337 人件費積立資産	22,000,000				22,000,000		22,000,000
資産の部合計	179,034,209		3,268,209	273,081	182,575,499		182,575,499
0006 流動負債	5,538,293		218,345		5,756,638		5,756,638
2112 事業未払金	2,536,217		39,845		2,576,062		2,576,062
2133 職員預り金	1,570,128				1,570,128		1,570,128
2152 賞与引当金	1,431,948		178,500		1,610,448		1,610,448
0007 固定負債	6,490,716				6,490,716		6,490,716
2321 退職給付引当金	6,490,716				6,490,716		6,490,716
負債の部合計	12,029,009		218,345		12,247,354		12,247,354
0009 基本金	71,932,926				71,932,926		71,932,926
3111 基本金	71,932,926				71,932,926		71,932,926
0010 国庫補助金等特別積立金	122,332		1,939,123		2,061,455		2,061,455
3211 国庫補助金等特別積立金	122,332		1,939,123		2,061,455		2,061,455
0011 その他の積立金	33,700,000				33,700,000		33,700,000
3221 保育所施設設備整備積立金	11,700,000				11,700,000		11,700,000
3222 人件費積立金	22,000,000				22,000,000		22,000,000
0012 次期繰越活動増減差額	61,249,942		1,110,741	273,081	62,633,764		62,633,764
3311 次期繰越活動増減差額	61,249,942		1,110,741	273,081	62,633,764		62,633,764
3312 (うち当期活動増減差額)	7,632,239		-302,794	-603,548	6,725,897		6,725,897
純資産の部合計	167,005,200		3,049,864	273,081	170,328,145		170,328,145
負債及び純資産の部合計	179,034,209		3,268,209	273,081	182,575,499		182,575,499

財 産 目 録

令和 6年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	青森銀行/大野支店他	—	運転資金として	—	—	28,125,258
事業未収金	令和5年度保育所委託費他	—		—	—	3,395,380
未収補助金	3月分園保育料他	—		—	—	708,800
流動資産合計						32,229,438
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	青森市大字大野字前田74番地1	昭和56年	第二種社会福祉事業である、大野保育園施設等に使用している。	—	—	53,625,000
	青森市大字大野字前田74番地66	平成27年	第二種社会福祉事業である、大野第二放課後児童会施設等に使用している。	—	—	6,845,000
建物	(大野保育園拠点)	昭和56年	第二種社会福祉事業である、大野保育園施設等に使用している。	114,827,722	72,297,099	60,470,000
	青森市大字大野字前田74番地1 (大野第二放課後児童会拠点)	平成19年	第二種社会福祉事業である、大野第二放課後児童会施設等に使用している。	11,301,548	8,409,200	2,892,348
	青森市大字大野字前田74番地1					45,422,971
基本財産合計						105,892,971
(2) その他の固定資産						
建物	(大野保育園拠点)ユニットバス他	—	第二種社会福祉事業である、大野保育園施設等に使用している。	2,195,765	2,195,761	4
構築物	物置コンテナ他	—	第二種社会福祉事業である、大野保育園施設等に使用している。	6,145,118	4,365,615	1,789,503
器具及び備品	ピアノ他	—	第二種社会福祉事業である、大野保育園施設及び大野第二放課後児童会施設等に使用している。	11,011,843	8,970,176	2,041,667
ソフトウェア	福祉大臣 会計ソフト	—	将来における職員の退職金に使用するため。	808,500	377,300	431,200
退職給付引当資産	県社協退職金共済掛金	—	将来における建替のために積立てている預金	—	—	6,490,716
保育所施設設備整備積立資産	青森銀行/大野支店	—	将来における職員の賃金に使用するため。	—	—	11,700,000
人件費積立資産	青森銀行/大野支店	—		—	—	22,000,000
その他の固定資産合計						44,453,090
固定資産合計						150,346,061
資産合計						182,575,499
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	業者支払他	—		—	—	2,576,062
職員預り金	3月分社会保険料他	—		—	—	1,570,128
賞与引当金	賞与引当金	—		—	—	1,610,448
流動負債合計						5,756,638
2 固定負債						
退職給付引当金	県社協退職金共済掛金引当金	—		—	—	6,490,716
固定負債合計						6,490,716
負債合計						12,247,354
差引純資産						170,328,145

令和 5 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 桜川会

大 野 保 育 園

大野第二放課後児童会

《 社会福祉法人桜川会の基本理念 》

質の高い福祉サービスを追及し利用者の最善の利益と
人権を守り、地域福祉の推進に貢献します。

◇令和5年度の事業概況

少子高齢化の影響もあり園児・児童の減少は少なからずあるものの、保育士等職員の細やかな指導により子どもたちの健やかな成長を日々感じた一年となりました。また、現代の感染症対策や職員の働き方改革等により行事等のあり方も様変わりし、新しい取り組みにも少しずつ慣れてきたように感じております。園児の安心・安全な活動の為、令和5年度は園庭の整備を行いましたので今後も利用者及び職員が安心して過ごせるように様々な取り組みを通し改善してまいります。

I 法人の概要

- ① 役員・評議員等の状況（理事・監事 任期：令和5年6月23日～令和7年定時評議員会終了まで）
令和6年3月31日現在（評議員 任期：令和3年6月23日～令和7年定時評議員会終了まで）

理事長	間山公一	理事	間山百合子	理事	工藤典子
理事	櫛引由希子	理事	工藤暁子	理事	鈴木貴子
評議員	工藤朝彦	評議員	山口万里子	評議員	對馬礼子
評議員	野村眞木男	評議員	櫻庭敬子	評議員	鳴海沖人
評議員	秋田美季	監事	山崎水季弘	監事	神孝寿

- ② 第三者委員（令和5年度）

大野保育園	① 三浦良子(NPO法人セーフティネット青森) ② 奥谷きゆ(大野地区元民生委員)
-------	---

- ③ 経営する社会福祉施設及び事業

- (1) 第二種社会福祉事業（定款規定）

- (ア) 保育所の経営

大野保育園	
所在地 定員	青森市大野字前田74番地1 定員60名（受入可能78名）～S56.4事業開始～
特別事業 （認可）	1. 延長保育 2. 一時預かり保育 3. 世代間交流事業
園舎概況 （基本財産）	・土地 1,300.00㎡ ・建物 641.31㎡（木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建）

(イ) 放課後児童健全育成事業の経営

大野第二放課後児童会 通称：大野児童クラブ (H15.4 青森市から受託開始)	青森市大野字前田 74 番地 1 (大野保育園併設) 小学校 1 年生から 6 年生までの学童保育 定員 40 名
---	---

(ウ) 一時預かり事業の経営 (H.21.6：青森市長届出)

大野保育園	1 日 3 名まで受入れ、週 3 日程度利用可能(行事等により変更有り) 保護者の一時的就業や傷病・入院、育児疲れ解消等の私的な理由やその他の事由により、一時的に保育の必要となった児童を預かり保育を行う。
-------	---

④ 会議の開催状況(令和 5 年度)

理 事 会		
開催日・場所	議 案	出 席
R5.6.8 大野保育園	報告事項 1. 理事長の職務執行状況報告 2. 監事監査報告 3. 令和 4 年度自己評価点検表 審議事項 1. 令和 4 年度事業報告及び附属明細書の承認について 2. 令和 4 年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認について 3. 理事・監事の候補者について 4. 定時評議員会の招集について 5. 施設整備積立資産の取り崩しについて 6. その他	理 事 5 名 監 事 2 名
R5.6.23 大野保育園	審議事項 1. 理事長の選定について	理 事 6 名 監 事 2 名
R5.12.6 大野保育園	報告事項 1. 理事長の職務執行状況報告 審議事項 1. 旅費規程の改定について 2. 令和 5 年度 第一次補正予算について 3. その他	理 事 6 名 監 事 2 名
R6.3.18 大野保育園	報告事項 1. 令和 5 年度 指導監査報告 審議事項 1. 大野保育園 職員及び利用者駐車場(借地)の舗装工事について 2. 施設整備積立資産の取り崩しについて 3. 大野保育園駐車場賃貸借契約(覚書)の利益相反取引について 4. ジョブメイト家政婦紹介所青森との契約に関する利益相反取引について 5. パートタイマーの時給単価の値上げについて 6. 運営規程の変更について 7. 人件費及び施設整備の積立について 8. 令和 5 年度 第二次補正予算について 9. 令和 6 年度 事業計画について 10. 令和 6 年度 当初予算について	

評 議 員 会		
開催日	議 案	出席
R5.6.23 大野保育園	報告事項 1. 令和4年度 事業報告について 2. 令和4年度 自己評価点検表について 3. 監事監査報告 審議事項 1. 令和4年度 計算書類及び財産目録の承認について 2. 理事・監事の選任について 3. その他	評議員 5 名 理 事 1 名 監 事 2 名

⑤ 令和5年度指導監査（青森市福祉部指導監査課3名）

大野保育園 令和6年1月22日（9:30～12:00）

⑥ 所轄庁等への認可(届出)・登記等

月	相手・内容	月	相手・内容
6月	法務局 資産総額変更登記	3月	青森市 運営規程変更届
6月	法務局 役員登記	3月	青森労働基準監督署 労使協定届
6月	青森市 社会福祉法人現状報告書		

⑦ 意見、要望・苦情等の担当

施設	苦情受付担当者	苦情解決責任者	第三者委員
大野保育園	工藤 暁子 (園長)	間山 公一 (理事長)	奥谷 きゆ (大野地区元民生委員) 三浦 良子 (NPO法人セーフティネット青森)

⑧ 職員の状況 職員数24名

(ア)職員構成

区分	園長	主任 保育士	保育士	看護師	調理員	事務	計	5年度中途 退職者数
大野保育園	1	1	12	1	3	1	19	0
大野児童クラブ	学童保育支援員 5名						5	0

令和6年3月31日現在 在籍職員

(イ)健康管理・福利厚生等

職員の定期健康診断は、6.7月に実施。青森市の制度利用で40才以上の対象職員には、付加健診項目(ABC胃がんリスク健診等)を川口内科及び協立病院で行う。また、毎月1回の細菌検査(検便)を実施し、11月～3月についてはノロウイルス検査を行う。また、希望職員にはインフルエンザワクチン接種の補助を行っている。

福利厚生では、社会福祉法でも規定されている「福利厚生センター」に平成24年度より対象職員が加入している。この会費については法人で負担し、職員の健康増進と余暇(リフレッシュ)活動の充実を促している。

(ウ)職員研修

法人の研修理念に沿って、外部研修への参加や個人研修計画シートの記入、自己点検評価の実施、また日常のOJTを積極的に活用したほか、定例の職員全体研修会・園内研修会を次のとおり実施した。

<大野保育園園内研修>

① 令和5年10月21日(土) 13:00~15:00

気になる子の保護者への対応

～ 子ども達が「大人になって幸せになるために」私達保育士ができること～

保育士：藤嶋 千佳子

② 令和6年1月27日(土) 13:00~15:00

「虐待と疑われる保育」防止研修会

園長：工藤 暁子

II 施設運営

《大野保育園》

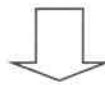
保 育 理 念

子どもの最善の利益とより良い生活を守り
望ましい未来をつくり出す力の基礎を培う。

保
育
方
針



元 気 な 子 ども
仲 の 良 い 子 ども
考 え る 子 ども
生 き る 力 を も っ た 子 ども
身 辺 処 理 の 出 来 る 子 ども



上記の子ども像達成のために、保育・支援目標を定める

(1) 児童の処遇

① 保育児童数

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	合計
0歳児	標準	3	3	3	3	3	4	4	6	7	8	8	8	60	60
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1歳児	標準	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	86	110
	短時間	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
2歳児	標準	10	10	10	10	10	10	10	10	10	8	8	8	114	126
	短時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
3歳児	標準	9	9	9	9	9	8	9	9	9	7	7	7	101	128
	短時間	1	2	2	2	2	3	2	2	2	3	3	3	27	
4歳児	標準	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10	130	142
	短時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
5歳児	標準	8	8	8	9	9	8	8	8	8	8	8	8	98	120
	短時間	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	22	
計		55	56	56	56	56	57	57	59	60	58	58	58	686	686

② 健康管理

歯科検診				内科検診		
4月	11日	歯科嘱託医	秋谷久美子	4月	13日	内科嘱託医 嶋中義人
10月	3日	歯科嘱託医	秋谷久美子	10月	12日	内科嘱託医 嶋中義人

※当日欠席した児童は後日受診とし、発育測定は毎月実施

健康面では園児一人ひとりの発育発達の個人差を考慮しながら、健康な生活習慣を身につけ、豊かな成長が遂げられるよう次の点に取り組んだ。

- ・ 日常養護と健康管理
- ・ 病気の予防と早期発見
- ・ 環境衛生
- ・ 安全と事故防止
- ・ 健康増進と保健指導

③ 安全管理

青森警察署交通安全指導員（白鳥クラブ）の交通安全指導を1回実施。

□ 避難訓練

月	想定	内容	訓練内容
4月20日	地震	地震発生による避難（ホール）	模擬消火訓練
5月10日	総合地震による火災	地震から火災発生による屋外避難	総合避難訓練 通報訓練
6月14日	地震	地震発生による屋外避難	模擬消火訓練
7月12日	火災	調乳室からの火災発生による屋外避難	模擬消火訓練
8月16日	地震（学童合同）	地震発生による屋外避難	模擬消火訓練
9月28日	火災（防災訓練）	近隣の建物火災による屋外避難（大野公園）	模擬消火訓練 公園までの避難・誘導
10月19日	総合地震による火災	学童室からの火災発生による屋外避難	総合避難訓練 通報訓練
11月9日	火災	調理室からの火災発生による避難（ホール）	模擬消火訓練
12月13日	地震（不審者）	地震発生による避難（ホール）	模擬消火訓練 撃退訓練
1月18日	火災（Jアラート）	調理室からの火災発生による避難（ホール）	模擬消火訓練
2月15日	地震（水害）	地震発生による避難（ホール）水害（2階）	模擬消火訓練 垂直避難
3月14日	火災	学童室からの火災発生による避難（ホール）	模擬消火訓練

※防火設備の保守点検として年2回業者（青森消防設備）による火災報知機等の点検を実施

④ 栄養管理

(ア) 日常の献立作成の栄養管理、荷重平均食量等、パソコンソフトによる給食事務を行う。

(イ) 給食指導

毎月の献立表等は給食計画に基づき作成している。離乳食に関しては、個人差を考慮し家庭との連携を図りながら無理のない離乳を進めていく。1歳児の食事に関しては離乳食（完了食）後で間もないため、個人によっては離乳食を提供する。アレルギー児の「食物除去」もアレルギーガイドラインに沿って代替食品・代替食を用意し対応している。また見た目も重視しながら通常メニューに近いものを提供している。

(ウ) 食育

大野保育園では「心を育てる食育」を目標とし、食に関わる行事や活動を行う。また、サンプル展示を行うことで普段の給食の様子を見る事が出来、メニューやレシピにも関心をもつ声が聴かれるなど保護者にも好評である。旬の野菜を食材に取り入れ、自然の恵みの豊かさや大切さを知ること、感謝の気持ちを持つよう日々働きかけをしている。自分達で育てた野菜や食に興味を持つことで子どもの好き嫌いが減り、食事のマナーや基本的な習慣、自然への知識も身につけてきている。

(2) 地域との連携等

①子育て支援の為に保護者の保育参加、育児講座等の開催

コロナウイルス感染症対策の一環により開催なし。

②実習生の受け入れ

期 間	学 校 名 (人数)
8月21日～8月31日	明の星短期大学2年生(1名)
1月22日～2月3日	青森中央短期大学1年生(1名)
2月19日～3月4日	青森中央短期大学1年生(2名)

③ボランティア・中学生・高校生職場体験

インターンシップ 7/26～7/28 北斗高校3年生(1名)受入

④世代間交流

9月6日	施設訪問(大野和幸園)
12月14日	施設訪問(大野和幸園)

(3) 主な行事

4月8日	入園式	9月21日	水族館遠足（3.4.5歳児）
5月1日	子どもの日集会	9月27日	お月見集会
5月11日	プランターの花植え（5歳児）	10月11日	りんご狩り（3.4.5歳児）
5月25日	トマトの苗植え体験（5歳児）	10月26日	大野小学校学習発表会鑑賞 （5歳児）
6月3日	参観日	11月2日	秋の公園探索（5歳児と小学生）
6月7日	消防署見学（5歳児）	11月15日	七五三集会
6月22日	白鳥クラブ交通安全教室	12月9日	おゆうぎ会
6月30日 ～7月1日	おとまり保育（5歳児）	2月1日	節分集会
7月6日	七夕集会	2月29日	ひなまつり集会
7月29日	夏まつり	3月2日	卒園式
9月2日	運動会	3月9日	卒園を祝う会

(4) 意見、要望、苦情等 令和5年度の受付 0 件

(5) 行事等の感想（連絡帳・オンブズマン聞き取りによる）

令和5年4月8日（土）入園式及び保護者説明会総会においてオンブズマンを紹介

令和5年6月3日（土）参観日

- ・小規模の保育園から移ってきて安心している。
- ・2人の子を0歳児から通園させているので、何の不安もない。
- ・参観日で親がそばで見えていても、先生が好きなので親の元には来ない。

令和5年9月2日（土）運動会 ※オンブズマンによる感想

- ・リレー競技ではコースがハッキリしていなかったようで、先頭を走っていた園児がコースアウトしたり止まってしまうことがあったので、コース設営には配慮したほうがいいと思った。
- ・園児やご家族からパワーをもらい来年も是非観たいと思える運動会でした。

令和5年12月9日（土）おゆうぎ会 ※オンブズマンによる感想

- ・年長児による開会の挨拶で始まったお遊戯会は参加人数が各家庭で4名まで増えての観覧が可能になり、会場はとても賑やかに盛り上がっていた。
- ・園児たちが可愛らしく、又たくましく成長した姿を見られて、ご家族の皆様は満足のご様子でした。

令和6年3月2日（土）卒園式 ※オンブズマンによる聞き取り・感想は無し

《大野第二放課後児童会》 通称：大野児童クラブ

大野児童クラブの指導方針(学童保育)

異年齢との交流体験を通して、活発な行動意欲の育成を支援する。

保育目標 ⇒ (1)集団生活の中でまわりを守り、友情と思いやりの心を育む。
(2)学習習慣を身につけ、豊かな創造力と応用する力を養う。

(1)利用児童数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1年生	6	6	6	7	6	5	5	5	6	6	5	6	69
2年生	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	55
3年生	7	6	6	7	6	5	5	5	5	5	5	5	67
4年生	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	16
5年生	6	5	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	43
6年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

※上記の内、土曜日に他の児童会からの利用者数 0名、長期休業日だけの利用者数 3名

(2) 主な行事

5月	避難訓練(地震)
8月	避難訓練(保育園合同)、英語教室、特技発表
9月	避難訓練(火災)
3月	退会児童を送る会

(3) 意見、要望、苦情等(口頭等含む) 令和5年度の受付 1件

受付日	令和6年3月上旬
内容等	土曜日の利用についての質問及び要望
児童会の対応	保育園の行事等で学童保育室を使用することがある為、利用できない日があったことを伝えた。今後は人員確保に努め、出来る限り土曜日の利用を可能としていくこととした。

Ⅲ 職員の処遇管理等

(1) 各種会議

- ・職員会議 毎月1回実施
- ・給食会議 毎月1回実施及び適宜実施
- ・ケース会議 適宜実施

(2) 労務管理

国の施策による処遇改善等加算Ⅰ・Ⅲについては対象となる職員に手当が支給された。また処遇改善等加算Ⅱについては副主任、専門・部門別リーダーに支給し、処遇向上を図った。勤務体制は1ヵ月の変形労働時間制による勤務で、1週間の労働時間を平均40時間とし、早番、遅番等のシフト勤務を継続した。

年次有給休暇は年度初(4/1付)に職員へ付与し、年間10日以上の有給休暇が付与される職員に対しては取得義務とする5日以上の消化を促した。

(3) 情報公開について

当法人では社会福祉法第75条に基づき、保護者等に対して事業報告書・資産等の決算書・重要事項説明書の公開を両保育園で行っている。平成29年施行の財務諸表等電子開示システム(独立行政法人福祉医療機構)により定款・事業報告書・決算各計算書類・現況報告書の公開を行い、経営・運営の透明性を図っている。

令和5年度 研修等参加者名簿（総会等省略）

【大野保育園】

研修参加者	研修日	出張先	研修内容
工藤 暁子	4/26	リンクステーションホール青森 5F 大会議室	架け橋プログラムの実施に向けて
村上 峰子	6/9	アウカ 5F AV 多機能ホール	社会福祉法人運営の基本セミナー
山口 るみ子	6/21	Web（大野保育園）	芸術教育学校 WEB 講座
松田 明子	7/13.14	ホテル青森及び リンクステーションホール青森	北海道・東北ブロック大会
沼田 奈津子	〃	〃	〃
奥崎 美智子	7/19	リンクステーションホール青森	主任・主幹研修
櫻井 美幸	7/21	Web 研修（自宅）	栄養・食育マネジメント研修
工藤 暁子	8/2	リンクステーションホール青森	幼保小連携研修講座
藤嶋 千佳子	8/26	アスパム 6F 八甲田	自閉スペクトラム症支援の 実践に必要なこと①
西田 奈津美	〃	〃	〃
奥崎 美智子	8/29	ホテル青森	主任・主幹研修
藤嶋 千佳子	9/16	アスパム 5F あすなろ	自閉スペクトラム症支援の 実践に必要なこと②
西田 奈津美	〃	〃	〃
森 裕美	9/20	青森県総合学校教育センター	今日から始める保護者対応研修講座
小濱 幸美	9/28	青森県総合学校教育センター	幼児教育 基礎講座Ⅱ
織田 綺音	9/29	〃	「気になる子供」の関わり方研修講座
高松 久美子	9/30	はまなす会館	青森セミナー「アップデート保育環境！」 ～子どもの学びを支える保育環境づくり～
敦澤 要子	〃	〃	〃
村上 峰子	10/12	いわて県民情報交流センター 8F 研修室	会計研修会
村上 峰子	10/17	ウエディングプラザアラスカ B1 サファイア	接遇講習会
相馬 志保子	10/17	アピオ青森	青森市ヤングケアラー研修会
高松 久美子	10/28	はまなす会館	青森セミナー「アップデート保育環境！」 ～就学前の物語絵本の大切さ～他
敦澤 要子	〃	〃	〃
森 裕美	11/6	県民福祉プラザ	保育園での感染対策について
村上 峰子	11/21.22	Web 研修（大野保育園）	キャリアアップ研修 （保護者支援・子育て支援）
藤嶋 千佳子	11/28	ホテル青森	令和5年給食・食育研修会
奥崎 美智子	11/30	リンクステーションホール青森	幼保小連携に係る研修講座
森 裕美	3/6	Web 研修（大野保育園）	小児保健・看護担当者研修会

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告の内容を補足する事項がないため、事業報告の附属明細は作成しない。

社会福祉法人 桜川会

令和6年度

事業計画書

社会福祉法人 桜川会

大野保育園

大野第二放課後児童会

《社会福祉法人桜川会の理念》

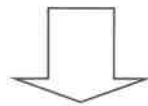
質の高い福祉サービスを追求し
利用者の最善の利益と人権を守り
地域福祉の推進に寄与します。

－ 令和 6 年 度 に 向 け て －

昨今、園児・児童数が減少しておりますが、当法人の理念に基づいた行動をとり、細かなところへの目配り・気配りをしながら地域に必要とされる保育園・児童会となれるよう職員一丸となり取り組んで参ります。

保 育 理 念 （大野保育園）

子どもの最善の利益とより良い生活を守り
望ましい未来をつくり出す力の基礎を培う。



保
育
方
針



元 気 な
仲 の 良 い
考 え る
生きる力をもった
身辺処理の出来る

子
ど
も

大野児童クラブの指導方針(学童保育)

異年齢との交流体験を通して、活発な行動意欲の育成を支援する。

保
育
目
標



- (1) 集団生活の中でできまりを守り、友情と思いやりの心を育む。
- (2) 学習習慣を身につけ、豊かな創造力と応用する力を養う。

I 法人運営

1 役員（任期：令和5年6月23日～令和7年定時評議員会終了時まで）

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	間山公一	理事	工藤暁子
理事	間山百合子	〃	鈴木貴子
〃	工藤典子	監事	山崎水季弘
〃	櫛引由希子	〃	神孝寿

2 評議員（任期：令和3年7月1日～令和7年定時評議員会終了時まで）

工藤朝彦	山口万里子	對馬礼子	野村眞木男
桜庭敬子	鳴海沖人	秋田美季	

3 第三者委員

大野保育園 奥谷きゆ（元民生委員）、三浦良子（NPO法人 あおもりネットワーク）

4 理事会及び評議員会

理事会、評議員会を下記のとおり開催する。

- ① 5月：決算承認、事業報告、その他
- ② 6月：定時評議員会、決算承認、事業報告、その他
- ③ 12月：補正予算承認、各種規程改正、その他
- ④ 3月：当初予算承認、事業計画、その他

※ 上記の他、必要に応じて臨時会議を召集開催する。

5 監事監査の実施

5月の決算理事会前に実施し、監事は理事長に監査結果を報告するものとする。

6 法人本部

法人理事長をはじめ理事（職員含む）・評議員を中心に、法人の諸規程や職員処遇の検討、予算執行起案、監査対応等を行う。

7 資金計画

保育園と大野第二放課後児童会の通常経費は、これまで同様に委託費収入と利用者等利用料収入、経常経費補助金収入、雑収入等で運営していく。

II 経営する社会福祉施設及び事業（定款記載に依る）

1 第二種社会福祉事業

(イ) 保育所 大野保育園の設置経営（定員 60 名）

・所在地 青森市大野字前田 74 番地 1

(ロ) 放課後児童健全育成事業 大野第二放課後児童会の設置経営

・所在地 青森市大野字前田 74 番地 1

（略称：大野児童クラブ）

(ハ) 一時預かり事業の経営（大野保育園）

III 施設運営

1 施設の事業内容

大野保育園

特別事業	自主事業
1. 延長保育 2. 一時預かり保育 3. 世代間交流	1. サッカー教室 2. 英語教室 3. 育児講座

2 児童の処遇

(1) 園児クラス編成（令和 6 年 4 月見込み）

大野保育園

クラス名	年齢	園児数
つくし組	0 歳児	3 名
たんぼぼ組	1 歳児	7 名
すみれ組	2 歳児	10 名
ばら組	3 歳児	9 名
ゆり組	4 歳児	10 名
さくら組	5 歳児	11 名
	計	50 名

大野児童クラブ

学年	児童数
1 年生	8 名
2 年生	5 名
3 年生	3 名
4 年生	5 名
5 年生	1 名
6 年生	2 名
計	24 名

保育士定数算定表 (特別保育事業実施分含)

年齢区分	児童数	保育士の数
① 乳児 (0歳児)	3人につき	1人
② 1・2歳児	6人につき	1人
③ 3歳児 (配置改善加算による)	15人につき	1人
④ 4歳以上児	25人につき	1人
⑤ 休けい保育士加配	※利用定員90人以下の場合に加配	1人
⑥ 保育標準時間加配		1人
⑦ 主任保育士加配		1人
⑧ 非常勤保育士加配		0.1人

大野保育園保育士配置数

- ①0歳児 $3 \div 3 = 1$ ②1・2歳児 $17 \div 6 = 2.8$ ③3歳児 $9 \div 15 = 0.6$
 ④4歳以上児 $21 \div 25 = 0.8$ ⑤休けい保育士加配 1人 ⑥保育標準時間加配 1人
 ⑦主任保育士加配 1人 ⑧非常勤保育士加配 0.1人

計 $1 + 2.8 + 0.6 + 0.8 + 1 + 1 + 1 + 0.1 = 8.3$ 人 → 9人

現員保育士数 12名 (看護師1名含)

(2) 年間行事予定(概要)

大野保育園

4月	入園式、保護者会総会、クラス懇談会 内科・歯科健診	10月	りんご狩り、総合避難訓練 歯科検診・内科検診
5月	子どもの日集会、総合避難訓練	11月	七五三集会
6月	保育参観日、個人面談、社会見学 交通安全教室(白鳥クラブ)、わくわく体験	12月	お遊戯会 ^育 、老人施設訪問 ^世
7月	七夕集会	1月	個人面談、雪あそび
8月	プール遊び	2月	節分集会
9月	運動会 ^世 、老人施設訪問 ^世 、お月見集会 防災訓練、小遠足(浅虫水族館)	3月	ひなまつり集会、卒園式 卒園を祝う会、新入園児説明会

※ ^育: 育児講座 ^世: 世代間交流事業 毎月実施: 身体測定、避難訓練、誕生会

大野児童クラブ

4月	新入生歓迎会	9月	「勤労感謝の日」製作
5月	避難訓練(地震)	11月	避難訓練(火災)
8月	避難訓練(不審者)	3月	進級を祝う会

(3) 健康管理

園児一人ひとりの発育発達の個人差を考慮しながら、健康な生活習慣を身につけ、豊かな成長が遂げられるよう次の点に取り組む。

- ・ 日常養護と健康管理 ・ 病気の予防と早期発見
- ・ 安全と事故防止 ・ 健康増進と保健指導 ・ 環境衛生

①健康診断 内科検診 年2回実施（内科医 嶋中義人）
 歯科検診 年2回実施（歯科医 秋谷久美子）

② 清潔検査 毎週月曜日実施

③ 発育測定 毎月実施

④手洗い・歯磨き指導 定常実施

(4) 安全管理 交通安全指導、避難訓練は月1回各種を想定して実施

(5) 栄養管理（PCソフトによる栄養管理）

■ 荷重平均食糧構成表 (単位 g)

区分	穀類	いも類	砂糖類	豆類及び製品	その他実類	緑黄色野菜	その他の野菜	果実類	きのこ類	海藻類	魚介類	肉類	卵類	牛乳製品	油脂類	菓子類	調味料類	調理加工食品類	
1~2歳児	40	25	3	20	2	30	40	50	2	2	15	10	15	100	15	3	10	5	10
3~5歳児	5	20	3	15	1	30	50	50	2	3	20	20	15	100	15	3	5	8	5

■ 年齢別構成表及び給与栄養目標量 (1人当たり)

区分	エネルギー(kcal)	タンパク質(g)	脂質(mg)	カルシウム(mg)	鉄(mg)	ビタミンA(μgRE)	ビタミンB1(mg)	ビタミンB2(mg)	ビタミンC(mg)	食物繊維(g)	塩分(g)
1~2歳児	474	20	16	289	2.2	251	0.29	0.45	38		
3~5歳児	581	26	19	349	2.6	277	0.35	0.55	42		

■ 給食指導

毎月の献立等においては旬の食材・地産地消・栄養量に留意し、子どもたちが「食」に興味を持つことが出来るような給食の提供をする。アレルギー児の「食物除去・解除」は、代替食も出来るだけ通常食と変わらない給食を提供できるよう配慮する。

■ 離乳食に関して

一人ひとりの好み・食量等の個人差を考え、無理のない離乳を進めていく。1歳児の食事に関しては、離乳食からの移行後で間もないため、個人によっては離乳食又は刻み食等を提供していく。

■ 食育の推進

① 給食のサンプル展示

子ども達が毎日、何をどれだけ量を食べているのか知ることにより、食育に関する親子のコミュニケーションを推進する。

② 自然とのかかわり

野菜や米の栽培や収穫を体験し、調理工程を経て食物として摂取するまでに沢山の人の働きがあることを知り、食べる事への感謝の念を持つ。

3 職員の処遇

(1) 職員構成（令和6年4月）

①大野保育園

園長1名、主任保育士1名、保育士10名、看護師1名、調理員3名、事務員1名、嘱託医2名

職名	氏名	職務分担（概要）
理事長	間山公一	法人・園の経営、園の事務管理、園舎の管理、官署・渉外連絡
園長	工藤暁子	園の運営、安全管理責任者、職員の管理、保育・給食業務の管理、園舎の管理、官署・渉外連絡、職員研修計画に関する事項、福利厚生に関する事項、シフト作成に関する事項、勤務記録管理に関する事項、プレゼント・絵本・備品注文・雑費に関する事項、伝言ファイル作成、事務室黒板記入
主任保育士 (全クラス補助)	奥崎美智子	園長補佐、保育計画の立案、保育指導、業務日誌、行事計画に関する事項、実習生・ボランティア・一時預かり保育に関する事項、保護者会に関する事項、園だより・HP・掲示物に関する事項、幼保小連携窓口
5歳児担当 保育士	沼田奈津子	行事進行、副主任保育士、主任補佐、ガッツ集会リーダー、業務負担軽減（ICT）に関する事項、保育環境整備に関する事項
4歳児担当 保育士	松田明子 (3歳以上児リーダー)	行事進行、副主任保育士、主任補佐、ガッツ集会サブリーダー、業務負担軽減（ICT）に関する事項、カメラ・ビデオに関する事項
3歳児担当 保育士	小濱幸美 西田奈津美	行事進行、保護者支援・子育て支援リーダー、カメラ・ビデオに関する事項、業務負担軽減（ICT）に関する事項 保育補助、保育環境整備に関する事項
2歳児担当 保育士	長内智恵	行事進行、保健衛生・安全対策リーダー、避難訓練に関する事項、安全管理に関する事項、業務負担軽減（ICT）に関する事項、未満児室環境整備に関する事項
看護師	森裕美	保健衛生・安全対策リーダー、検便に関する事項、看護日誌、与薬依頼書に関する事項、園児の健康指導、未満児室環境整備に関する事項
1歳児担当 保育士	藤嶋千佳子 (3歳未満児リーダー) 菊池祐菜	行事進行、障害児保育リーダー、業務負担軽減（ICT）に関する事項、備品管理に関する事項、未満児室環境整備に関する事項 行事進行、業務負担軽減（ICT）に関する事項、備品管理に関する事項、未満児室環境整備に関する事項
0歳児担当 保育士	鳥山要子 山口るみ子	行事進行、食育・アレルギー対応リーダー、業務負担軽減（ICT）に関する事項、乳児備品管理（おむつ・ミルク・おやつ・洗剤類等）、未満児室環境整備に関する事項 保育補助、未満児室環境整備に関する事項
フリー保育士	一戸まなみ	保育補助、未満児室環境整備に関する事項
調理師	須藤理美子	献立作成、アレルギーに関する事項、離乳食・アレルギー対応リーダー、カウプ指数、食材発注に関する事項、給食書類に関する事項、栄養管理に関する事項
調理員	肥後貴和子	給食補助、給食施設自主点検表に関する事項、食品受払簿に関する事項、おやつ発注に関する事項、食育だよりに関する事項
栄養士	櫻井美幸	給食補助、衛生管理に関する事項
事務	村上峰子	事務リーダー、会計、法人・保育・経理事務、措置費・給食費に関する事項、残業・勤務記録管理に関する事項、その他
嘱託医	嶋中義人 秋谷久美子	園児の内科健康診断・保健助言指導 園児の歯科健康診断・保健助言指導

②大野児童クラブ

学 童 支 援 員	間 山 百 合 子	学童リーダー
	間 山 公 一	学童保育
	種 市 は る な	学童保育
	工 藤 武 彦	学童保育

(2) 健康管理

健康診断 年1回実施（指定健康診断医療機関：川口内科、あおもり協立病院）
※40歳以上付加項目検査あり

(3) 各種会議等

職 員 会 議	月1回実施	職 員 全 体 研 修 会	年3回以上実施
給 食 会 議	月1回実施	理 事 長 個 人 面 談	年1回実施

※ケース会議等は適宜実施

(4) 研修計画

《 職員研修方針 》

児童福祉施設として社会的な役割を担う公共性の高い保育園に携わる職員としての自覚と未来を担う子どもを育て、保護者を支援していく高い専門性の知識や経験を高めていく。そのための研修ニーズを把握した職員全体研修と個別研修計画シートの評価指導を充実させ一人ひとりの資質向上と研修成果の還元を日常業務(保育サービス)等に活用していく。

①職場内研修（OJT）の推進・充実

職員会議・打合わせ、伝達講習等の充実を図り、園・各クラスの課題提起と解決を職員全体で認識していく。

②法人全体の内部研修や外部研修計画に沿った職員の派遣、また各職員の個人研修計画・評価シートの記入と自己評価を継続し、日々の保育実践や業務を真摯に振り返り、評価や改善向上のための行動指針としていく。

(5) 福利厚生等

令和6年度も、職員福利厚生の更なる充実を図る為に、社会福祉法でも規定されている福利厚生センターソウエルクラブへ加入する。また、職員健康診断の付加項目(胃がん検査)やインフルエンザ予防接種の費用を負担し、職員の健康維持と働きがいのある職場作りの体制を維持する。

4 施設事業管理

(1) 園舎等の整備(改修)、備品購入計画

- ・賃貸借契約による借地(大野保育園駐車場)の舗装工事

(2) 災害対策

業者(青森消防設備)による火災報知機等の保守点検(年2回)と有事(自然災害等)の備蓄用品(発電機、電灯電池、飲料水、食品、ストーブ等)の点検整備を行う。

□ 避難訓練年間計画

月	想定	内 容	月	想定	備 考
4	地震	地震発生による避難	10	地震による火災	地震から火災発生による屋外避難
5	地震による火災	地震から火災発生による屋外避難	11	火 災	調理室からの火災発生による避難
6	火 災	学童室からの火災発生による屋外避難	12	地震(不審者)	地震発生による避難
7	地震	地震発生による屋外避難	1	火災(Jアラート)	学童室からの火災発生による避難
8	地震	地震発生による屋外避難	2	地震(水害)	地震発生による避難(水害2階)
9	火災(防災)	近隣建物火災による屋外避難	3	火 災	調理室からの火災発生による避難

5 地域社会との連携推進

- (1) 地域社会へ保育園(社会資源)としての機能を開放・還元する。
- (2) 地域敬老会、老人福祉施設等の訪問交流の実施。
- (3) 中高生の職場体験活動及び保育実習生の積極的な受入。
- (4) 地域の子育て支援の為の育児・子育て講座、育児相談等への対応。

社会福祉法人 桜川会

□ 大野保育園 〒030-0852 青森市大野前田 74-1
TEL 017-739-7871 FAX 017-718-7081

Eメール ohno5641@actv.ne.jp

HP →

□ 大野児童クラブ 〒030-0852 青森市大野前田 74-1
TEL・FAX 017-739-3998

HP →